



即時公告

R&A と USGA はゴルフの飛距離についての「関心のある分野」と研究トピックの更新をリリース

2022年3月16日セントアンドリュース、スコットランドとリバティーカーナー、N.J., USA : R&A と USGA は本日、ゴルフの飛距離についての「関心のある分野」と研究トピックの更新をリリースしました。

その中で、統括団体はゴルフの長期的な持続可能性を脅かし、幅広くバランスの取れた一連のプレー技術がゴルフにおける成功の主要な決定要因であり続けるべきという中核原理を弱体化させる飛距離増加の長期的なサイクルとコースの拡張に対処するための作業を継続しています。

この更新は産業界との協議に続くものであり、2021年2月1日付のリリースによる「告知とコメント」と「関心のある分野」に焦点を当てています。

この新しい「関心のある分野」に関する製造業者宛ての正式な告知は[こちら](#)から閲覧できます。

R&A と USGA は、現在のロングヒッターたちが達成するクラブヘッド速度を反映させるためにゴルフボールのボールテスト速度を増加させることによる飛距離への潜在的な影響を研究します。

統括団体は、特に潜在的なローカルルールひな型 (MLR) の観点から、飛距離を減じるためにスプリング効果 (SLE) を減じることや中心でのインパクトの恩恵を強化するために慣性モーメント (MOI) の制限の変更を研究するために、以前に公表したドライバーの研究トピックの焦点を絞ります。

R&A と USGA は産業界の利害関係者にそうした潜在的な変更がレクリエーションゴルフファーにとってのイノベーションの強化となり得る用具規則への他の変更を伴う可能性があるかどうかを R&A と USGA が検討していることを意識させました。

検討している変更は下記を含む可能性があるとして統括団体は考えています：

- ゴルフとゴルフコースに最も大きな影響を与えてきたロングヒッターたちの飛距離に対処する
- レクリエーションレベルのより遅いスイング速度の飛距離の出ない人たちへの影響を最小限とする
- すべてのレベルのプレーヤーにとってボールとクラブの継続的なイノベーションを可能とすること

本日リリースされた更新内容は下記の通りです：

関心のある分野

1. ゴルフボールのテスト方法の潜在的な変更

標準総合距離（ODS）の適合性を決定するために用いられるクラブヘッド速度を少なくとも 125mph に増加させることや最適化された打ち出し条件とスピンパラメーター（テストされる各ボールに特有）を用いる影響を評価すること。標準総合距離（ODS）の潜在的な新しいテスト条件と併せて、初速（IV）テストは飛距離の出ない人たちのためのイノベーションの機会を提供するために修正されるか、廃止される可能性があります。こうした潜在的な変更はゴルフのすべてのレベルで使用されるボールに適用されるでしょう。

2. ローカルルールひな型（MLR）ークラブのパフォーマンス

ドライバーのスプリング効果（SLE）と慣性モーメント（MOI）の許容値を減じる影響を研究します。統括団体はこうしたトピックをエリートゴルファーの最も高いレベルに関わる競技会で使用され得るローカルルールひな型（MLR）の観点で検討しています。また、こうした潜在的なローカルルールひな型（MLR）を採用することは、より大きなイノベーションを促進し、ゴルフのすべてのレベルで控えめな飛距離の増加を提供し得るレクリエーションゴルファーに対する慣性モーメント（MOI）制限の廃止を可能とすることになるかどうかを検討することにも興味を持っています。

ゴルフの利害関係者は 2022 年 9 月 2 日までにこうしたトピックについてのフィードバックを提供することができます。

ゴルフにおける飛距離

2020 年にリリースされたディスタンスインサイトレポートでは飛距離の増加とコース拡張の長期的なサイクルを特定しており、統括団体はゴルフとゴルフがプレーされる方法にとって有害であると結論付けています。より具体的に、このレポートではそのサイクルがゴルフの戦略的な挑戦にどのように影響しているのか、影響を与え続けるのか、成功に必要な様々な技量をどのように変えるのかを強調しています。

また、このレポートでは、ゴルフコースの距離がより長くなっていくという全体的な傾向は、プレーする費用や時間の増加によるものも含め、持続可能性の努力（特に水使用やコースの挑戦の要素を減じてしまうことに関して - 場合によっては、コースを陳腐化させてしまうリスクを生じさせる）の進展を制限してしまい、最終的にゴルフのすべてのレベルのゴルファーに悪影響を及ぼすということが判明しています。

R&A と USGA はこうした問題に対処するため、そして「技量」がゴルフにおける成功の主



要な決定要因であり続けることを確実にするために、ゴルフの主要な利害関係者と連携しています。

統括団体は、セットアップ、コンディショニング、そしてメンテナンスといったようなコースに関連する要素がどのようにコースをプレーする方法に影響を与えるように選択的に使用され得るのかについても研究してきました。こうした要因は、距離、費用、ゴルファーの体験に控えめで、様々な程度の影響を与えており、したがって、ゴルフ全体を通じて距離に関連する長期的な影響を持続的に減じる手段としてみなされるべきではありません。こうした潜在的な履行は、距離についての産業界との現行の話し合いの一部として引き続き見直されます。用具規則制定過程にしたがって、最新の「関心のある分野」では統括団体が主要な焦点を当てている分野を確認していますが、現時点でいかなる局面についても提案や決定を示していません。

R&A チーフ・エグゼクティブのマーチン・スランバーズ氏は、「私たちはこの過程を通じて慎重に、ゴルフ産業界とも協力して取り組んできており、受けとった建設的なフィードバックには大いに感謝しています。こうした分野についての私たちの考えは進化を続け、私たちが重要と言っているゴルフにおける技量とテクノロジーの間のバランスを維持するための正しい方向へ向かっていると考えます。私たちはゴルフ全体にとってのこの複雑で挑戦的な問題の解決を試みる際には、引き続き迅速に、しかし慎重に取り組んでいきます。」と述べています。

USGA の CEO であるマイク・ワン氏は、「私たちはゴルフが今から 50 年後にも今日と同じく繁栄したままであることを望んでいるので、この重要な作業を進めています。」と述べています。「この作業は私たちすべてにゴルフの最大の利益となることをし、将来長きにわたっての繁栄を維持する活力を与えてくれます。」

2021 年の年次ドライビング飛距離レポート

本日、R&A と USGA は 2021 年の年次ドライビング飛距離レポートをリリースしました。完全なレポートは [こちら](#) から閲覧できます。

さらなる情報は www.RandA.org と www.usga.org にアクセスしてください。

以上

編集者への注

The R&A について

この文書における The R&A への参照は R&A ルールズリミテッドについて言及しています。スコットランド、セントアンドリュースに本拠地を構える The R&A と USGA は、それぞれ別

の管轄下で運営しながらも、ひとつのゴルフ規則、アマチュア資格規則、そして用具基準を施行することで、共同してゴルフというスポーツを世界的に統轄しています。The R&A はアメリカ合衆国とメキシコを除く全世界でこのスポーツを管轄しており、159 のアマチュアやプロフェッショナルの団体の同意を得て、144 ヶ国で 3,600 万人を超えるゴルファーのために活動しています。

The R&A はこれから先 10 年間でゴルフの発展のために 2 億ポンドの投資を行うことを目指しており、持続可能なゴルフ施設の開発と管理を含め、このスポーツが国際的に成長する支援を行います。

さらなる情報は www.randa.org にアクセスしてください。

USGA について

USGA はゴルフというゲームを称賛し、仕え、促進する非営利団体です。1894 年に創設され、私たちは U.S. オープンや U.S. 女子オープン presented by ProMedica を含め、ゴルフにおける最高峰のプロフェッショナルやアマチュアの多くの選手権を実施しています。The R&A と共に、私たちはプレー、用具、ハンディキャップ、そしてアマチュア資格のグローバルなセットを通じてこのスポーツを統括しています。ニュージャージー、リバティークォーターにある USGA キャンパスは、科学とイノベーションが将来に向けた健全で持続可能なゲームを支持するこの協会の研究テストセンターの所在地です。このキャンパスは世界的に最も包括的なゴルフの遺物のアーカイブを収集することでこのゲームを称賛している USGA ゴルフミュージアムの拠点でもあります。さらなる情報は www.usga.org にアクセスしてください。

メディア連絡先：

Mike Woodcock, Director of Corporate Communications, The R&A
mikewoodcock@randa.org; +44(0)7584 071246

Janeen Driscoll, USGA Director, Brand Communications
jdriscoll@usga.org; 910-690-9711